

クライミングパス技術検定 実施方法の変更について

2018年3月1日
長野県山岳総合センター

◎ 変更の目的

現在、人工岩場のクライミングパスは、山岳総合センター（以下センター）の室内にて実施したクライミングパス技術検定（以下技術検定）の合格者、また、指導者資格を保持する方等のうちセンターが認めた方に発行している。

しかし従来の技術検定が、実際に利用する施設（人工岩場）と離れた場所（センター）での実施であるため、利用方法について人工岩場の写真等を用いて説明せざるを得ない等、利用者が理解しづらいという問題があった。

このような問題点を改善し、利用者がより安全に人工岩場を利用できるよう、下記の通り技術検定の実施方法を見直すこととした。

◎ 実施方法

技術検定については人工岩場で実施し、合格者には検定後に人工岩場の安全な使用方法の説明を行ったのち、クライミングパスを発行する。

◎ 変更時期

来年度（2018年4月1日）以降

◎ クライミングパス検定日、受検申込方法について

検定については、年度当初に年間スケジュール及び技術検定の申込フォームをホームページに掲載する。

※ 検定日について、現行では受検希望者と都度調整して実施している。新年度からは人工岩場で検定を行うため、センターから人工岩場に職員が出向く必要があり都度対応が難しい。そこで、検定日を複数日設定し、受検希望者に、検定日を選択してもらう形をとる。

◎ 技術検定の内容

検定内容については、従来と同様とする。